

西条市版SIB(ソーシャル・インパクト・ボンド)の実施(愛媛県西条市)

取組概要

西条市版SIBは、「住民出資」を活用した成果連動型の補助金制度。事業実施においては、成果目標を設定し、成果目標の達成時のみ、市から交付金を支出し、その交付金を原資に、中間支援組織が出資者に対し出資金元本を償還。

取組の効果

従来の補助金制度では対応できなかった「受益者以外への事業内容や事業効果の開示」、「それにより、納税者である住民が事業の必要性を吟味する視点の保持」を行うことができ、出資者が事業の情報発信を担うという面も見受けられた。

創意・工夫した点

当初は、「特産品開発」と「商業地域等活性化」の分野に限っていたが、より実施分野を広げるため、令和2年度から、「チャレンジを前向きに応援する文化」を地域に根付かせるため、「つながり広がるチャレンジ応援事業」をSIBの手法を用いて実施。

他団体へのアドバイス

1つの課のみで実施せず、事業内容に応じて関係課と連携するなど、庁内横断的な実施体制の構築が必要。

人口 108,961人(R2.1.1現在)

担当 西条市地域振興課



出資説明会の様子(令和元年度)



成果報告会の様子(平成30年度)